「研究者向けSNS」「論文共有サイト」の概要

国際農林水産業研究センター　企画連携部
情報広報室 情報管理科 情報管理係
林賢紀

国際農研について

熱帯及び亜熱帯に属する地域その他開発途上地域における農林水産業に関する技術向上のための試験研究を行う国立研究開発法人

- 研究者の派遣・招へいによる国際共同研究の推進
- 海外情報の収集・分析・提供と広報
- 国際シンポジウム・ワークショップ等の開催
- 政府や他機関との科学技術に関する国際連携や交流
- つくば市、石垣市に所在
- 研究職員134名、一般職員等39名

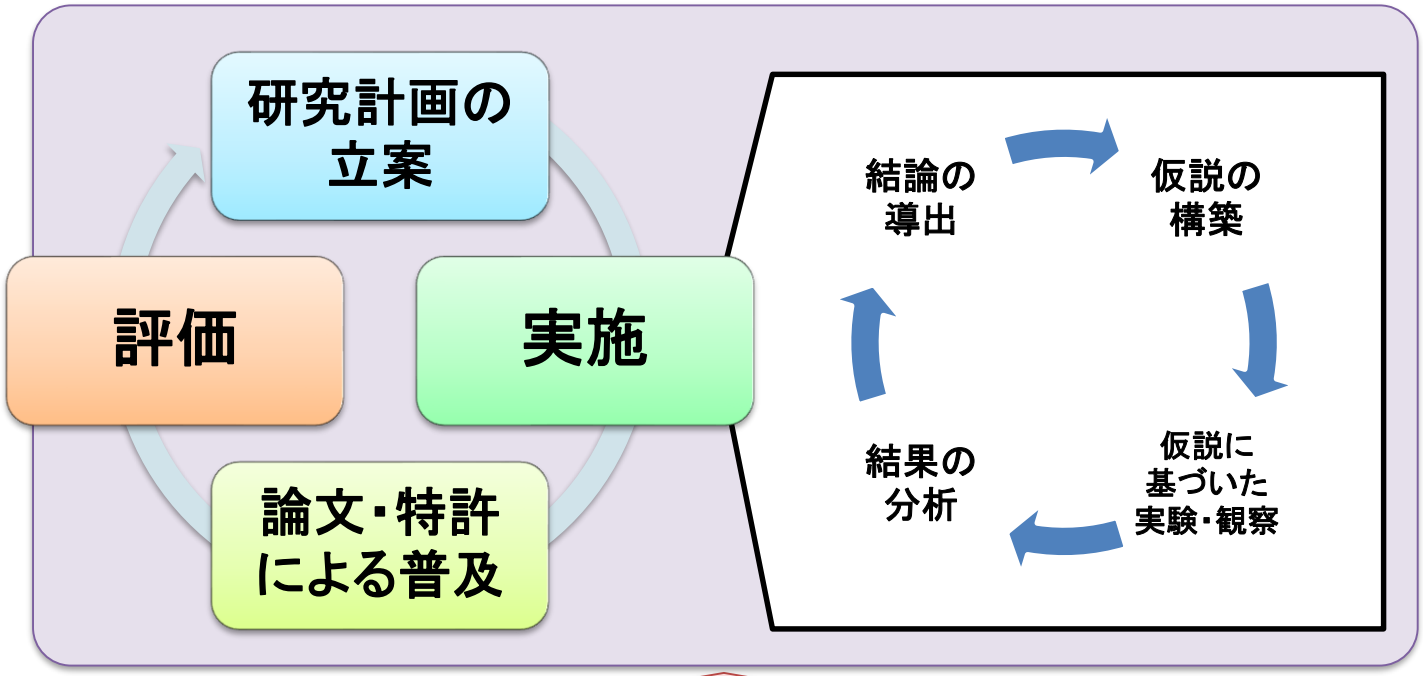
自己紹介

- 所属
  - 企画連携部情報広報室情報管理科
- 業務
  - 図書館の管理運営
  - 公式Webサイトの管理運営
    - システムのメンテナンス
    - その他ページの更新作業など
- そのほか
  - これからの学術情報システム構築検討委員会 図書館システム・ネットワーク: ワークフロー検討作業部会委員(予定)
  - SPARC Japan セミナー企画ワーキンググループ 委員(予定)

研究者向けSNSとは

- SNS（Social Networking Service）
  - インターネット上の交流を通じて
    社会的ネットワーク（ソーシャルネットワーク）を
    構築するサービス
  - Facebook, Twitter, etc….
- 「研究者向けSNS」
  - 研究成果である論文等を中心とした
    自分の業績の公開とコミュニケーションの場

研究のサイクルとSNS



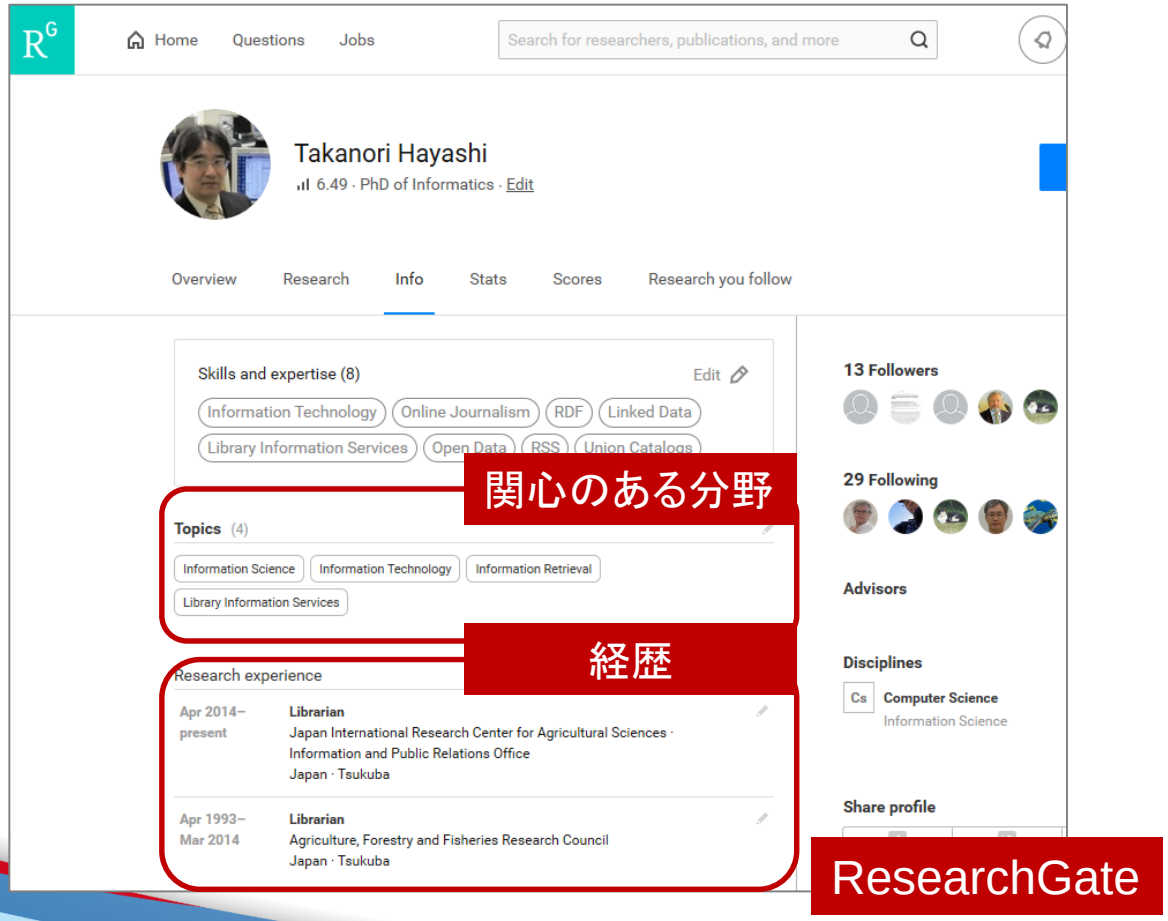
研究全体のサイクルの中で成果物を生み出し，参照し，
批判や再試験，検証などに利活用する過程の中で
論文やデータなどの研究成果を共有する必要がある

研究者向けSNSの例

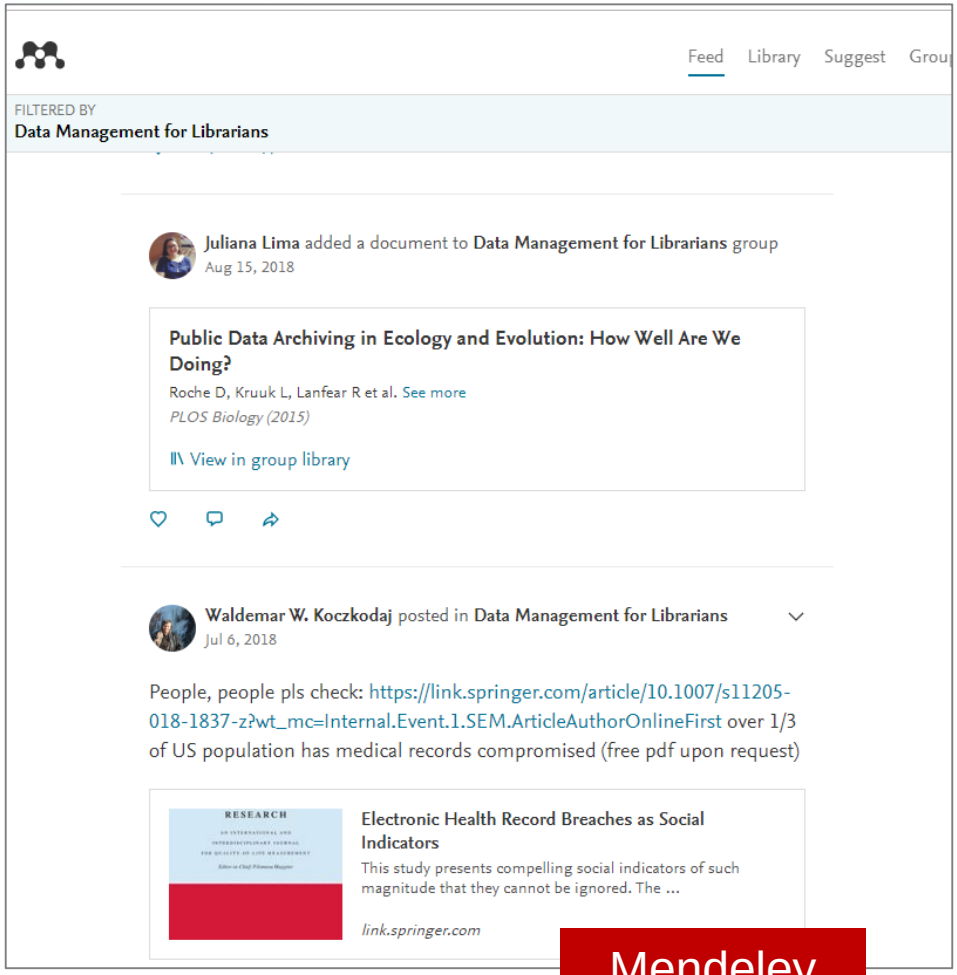
名称	ユーザ数（公式Webサイトでの表示）
Academia	83,486,767 Academics
ResearchGate	**15+ million** members **118+ million** publications **700k+** research projects
researchmap	総件数: 295425件 （研究者検索での全件ヒット数）
Mendeley	30 million references and over 6 million researchers to discover.

プロファイルの登録

- 閲覧範囲は公開か非公開/メンバーのみに制限できる



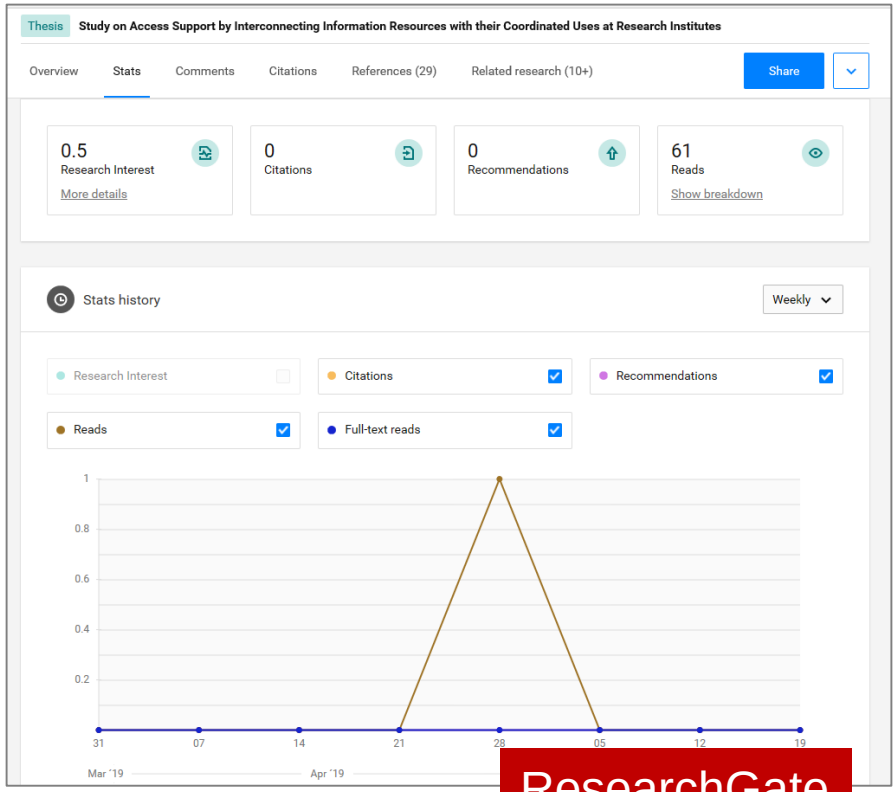
論文の登録と公開、リアクション



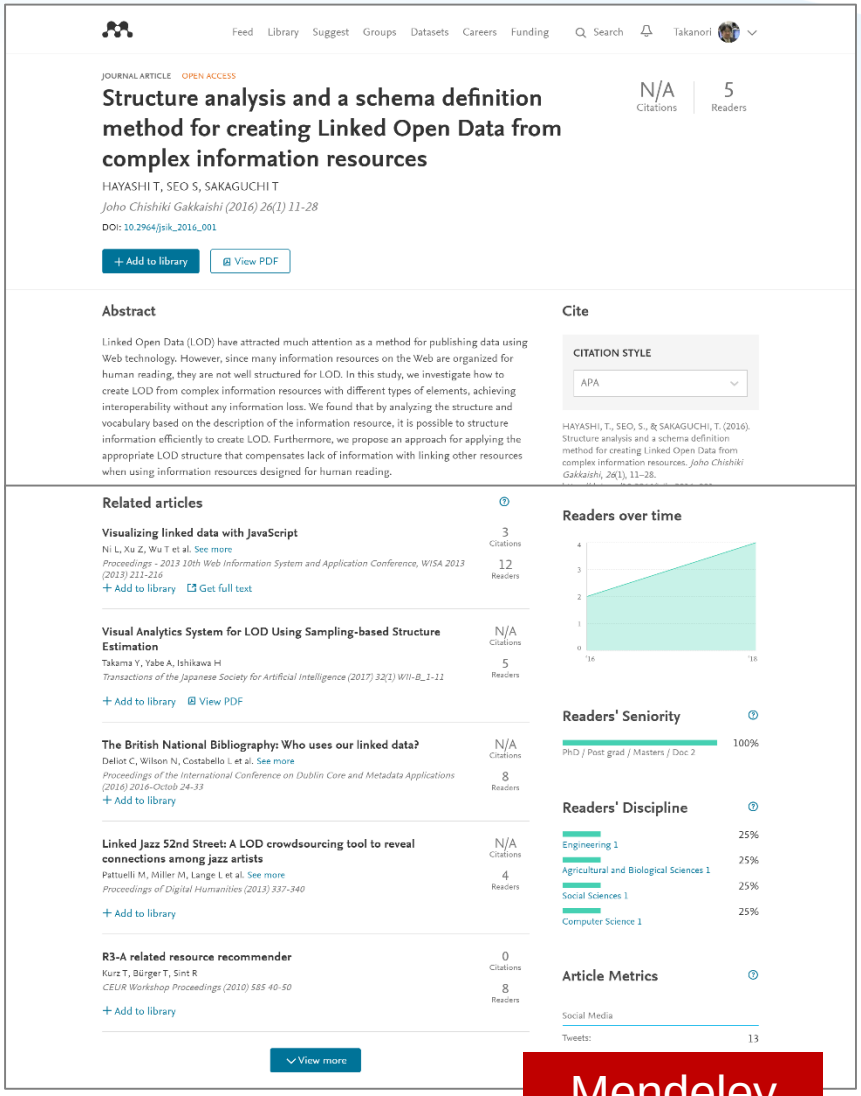
Mendeley

- Mendeleyのgroup、”Data Management for Librarians”への論文の追加など

閲覧状況の把握

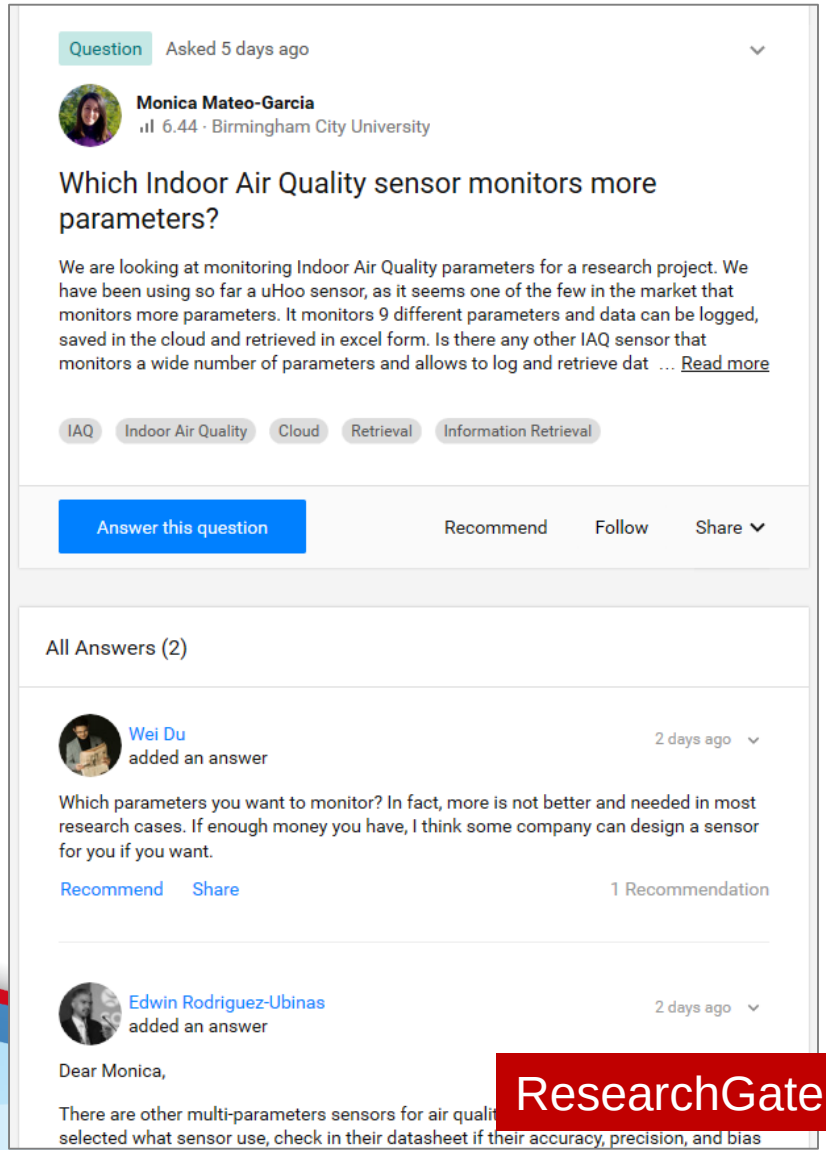


ResearchGate



Mendeley

ディスカッション



Question Asked 5 days ago

Monica Mateo-Garcia
6.44 · Birmingham City University

Which Indoor Air Quality sensor monitors more parameters?

We are looking at monitoring Indoor Air Quality parameters for a research project. We have been using so far a uHoo sensor, as it seems one of the few in the market that monitors more parameters. It monitors 9 different parameters and data can be logged, saved in the cloud and retrieved in excel form. Is there any other IAQ sensor that monitors a wide number of parameters and allows to log and retrieve dat … Read more

IAQ | Indoor Air Quality | Cloud | Retrieval | Information Retrieval

Answer this question | Recommend | Follow | Share

All Answers (2)

Wei Du
added an answer
2 days ago

Which parameters you want to monitor? In fact, more is not better and needed in most research cases. If enough money you have, I think some company can design a sensor for you if you want.

Recommend Share 1 Recommendation

Edwin Rodriguez-Ubinas
added an answer
2 days ago

Dear Monica,

There are other multi-parameters sensors for air qualit
selected what sensor use, check in their datasheet if their accuracy, precision, and bias

ResearchGate

- ResearchGateでの”Question”の投稿と回答

「論文の共有」という側面から

- 本来は出版社のWebサイトからアクセス
  - 購読料や投稿料の高騰でアクセスできない（Paywall）
- そこで無料でアクセス
  - オープンアクセスとして掲載されているもの
  - セルフアーカイブ
    - 機関リポジトリ
    - プレプリントサーバ
    - 研究者SNS
    - 個人のWebサイト
  - Sci-Hub

だんだん違法に掲載されている可能性が強く…

出版社と研究者SNS

- 国際STM出版社協会を中心とした取り組み
  - 学術的なネットワークにおける自主的な論文の共有に関する原則案を公開

論文の共有は、研究共同グループの内部、すなわち特定の研究共同事業に参加するように招待された学者または研究者のグループの内部で許可されるべきです。
「学術共同ネットワーク（Scholarly Collaboration Networks）における論文共有に関する自主的原則」（2015年6月8日改訂）より
https://www.stm-assoc.org/2015_06_08_Voluntary_principles_for_article_sharing_on_scholarly_collaboration_networks_JA.pdf

研究者SNSに掲載できる論文

- Academia、ResearchGateなどの有用性は認めているが、出版社版の掲載は認めていない
  - Springer Natureは一部の論文をResearchGateから参照できるように設定
- ACSとElsevierはResearchGateを著作権法違反で提訴

Elsevier	• Accepted Manuscriptを個人のWebサイトやElsevierが契約を結んでいる商用サイト（Zotero、Mendeley、Refme、CiteUlike、Sparrho、Jabref）での招待制ワークグループで共有可 • 出版社版は掲載不可（リンクは掲載できる）
Springer Nature	• 一部Nature誌の記事をResearchGateから参照可能 • 出版社版は掲載不可（リンクは掲載できる）
Wiley	• Accepted Version (postprint)を一定のエンバーゴ期間後に掲載可 • 出版社版は掲載不可（リンクは掲載できる）

著者向けの共有サービス

- 専用のリンクの共有を推奨している
  （共有できるWebサイトへのアップロードではない）
- 従来の「抜き刷りの送付」にあたる、個人的なPDFの送信は認められている例が多い

Elsevier（Share Links）

- Corresponding Authorに無料アクセス用のリンクを送付
- リンク先経由で50日間無償でアクセス可能
- リンクは他の研究者やSNSで共有可能

Wiley

- Corresponding Authorが最大10人を選んで、特別に無料アクセスを提供可（著者専用サイト Wiley Author Services から設定）
- 個別のリクエストに応じて無償で送信可

Springer Nature（SharedIt）

- Corresponding Authorに無料アクセス用のリンクを送付
- 非営利、個人的利用に限りリンクを他の研究者やSNS、ResearchGate、Academiaで共有可能

Sci-Hub

- 論文海賊サイト
  - カザフスタンの大学院生、アレクサンドラ・エルバキヤンが2011年に立ち上げる
  - 利用者からの寄付で運営（つまり支持がある）
- 6450万件以上のフルテキストを提供
  - 全世界から利用されている
  - 日本からも一日3,794件が利用（栗山 2016）（大谷,坂東 2018）
- Elsevier、ACSから著作権法違反で提訴

Sci-Hubは常に合法的であることを意図しており、科学の発展を妨げないように著作権法が廃止または変更されることを主張
https://engineuring.wordpress.com/2018/07/07/why-sci-hub-is-illegal-and-what-you-can-do-about-it/

まとめ

- 論文など研究成果の公開と共有が研究活動の根本
  - 学会の開催や抜き刷りの交換がこれを担ってきたが、現代では研究者SNSがこれをサポート
  - 図書館員でも垣間見ることができる
- 研究者SNS、オープンアクセスや機関リポジトリ、Sci-Hubなど、さまざまな手段でPaywallを超える
  - 研究者SNSでの合法的な共有化の議論が進んでおり、出版社との協調で論文共有の手段の一つとなろうとしている？

参考文献

- 栗山正光. 学術論文違法共有サイトへの日本からのアクセス状況：Sci-Hubの公開ログ・データを元にして. 日本図書館情報学会研究大会発表論文集 64, 7-10, 2016
- 坂東慶太. 動向レビュー：研究者SNSとそこに収録された文献の利用. 情報の科学と技術 68(4), 189-195, 2018
- 大谷周平, 坂東慶太. 論文海賊サイトSci-Hubを巡る動向と日本における利用実態.情報の科学と技術 68(10), 513-519, 2018
- 尾城孝一, 市古みどり. オープンアクセスの現在地とその先にあるもの. 大学図書館研究 109, 2018

地球と食料の未来のために

JIRCAS
国際農研

www.jircas.go.jp